

「阿波ふうど情報」

(Vol.84)

阿波ふうど
AWA FOOD

発行：とくしまブランド推進機構

連絡先：電話088-634-2667

住所：徳島市北佐古1番町5-12 JA会館3階

http://www.tokushima-kousha.jp/brand/

◆県産花き応援企画「とくしまの花」で人々にエールを贈る!!銀座で県産花きプレゼント

県出身フラワーアーティスト「高橋弘実氏」が東京都内でプリザーブドフラワーの個展を開催するにあたり新型コロナ禍の影響で販売に苦戦する県産花き農家の応援企画として、県産花きの展示と来場者へのプレゼントを同時開催し、その模様がSNSで情報発信されました。

7月12日(日)、25日(土)の2日間、「とくしまの花」で人々にエールを贈る!!と題して土屋グループ銀座ショールームにおいて、県産ガーベラ、ヒマワリ、トルコキキョウ、バラの4種を各日100名限定で来場者にプレゼントしました。

来場者からは、徳島県が花の産地でシンビジウムの生産が全国トップクラスとは知らなかったなどの声も聞かれ、県産花きに初めて触れてもらい認知度向上につながりました。



左：[同個展特別企画]ポスター

右：高橋弘実氏(写真中央下段)と個展出展者

◆レンコンの「スマート農業技術」実演会が開催される

徳島県立農林水産総合技術支援センターでは、スマート農業技術の開発実証プロジェクトの一環として、農業・食品産業技術総合研究機構、(株)クボタ、レンコン生産者とコンソーシアムを構成し、労力負担の軽減と熟練作業の若手への分担を目指し「もうかるレンコン」スマート栽培体系の実証に取り組んでいます。

今回、直進アシスト機能付きトラクターによる耕耘作業、農業用ドローンによる農薬散布作業の実演会が開催され、農業者やJA、行政関係者らが参加しました。

耕耘作業体験では、乗車した若い女性農業者からは「今まで作業後にまっすぐ耕耘できているか心配だったが、直進アシストがあると精神的に楽になる」など熟練者でなくとも楽に作業できました。

今後、スマート農業技術の活用により、熟練者から若手への作業分担が進み、作業時間が削減され労働力不足を解決し、規模拡大と収益向上が図られることが期待されます。



左：直進アシスト機能付きトラクターの耕耘作業体験

右：農業用ドローンによる農薬散布の様子